

☆ぶるう☆べりい

埼玉が生んだテンパリデュオ！

井上かずはる さん
鈴木 まさる さん



緊張しやすい?!

『ぶるう☆べりい』は現在、富士見市、ふじみ野市、三芳町を中心に活動している二人組みの音楽グループである。主な活動は、路上での「ライブ部」やイベント会場での演奏、ラジオ出演などである。彼らは、自分たちのことを「テンパリデュオ」と呼ぶ。これは二人とも緊張しやすい性格であることに加え、彼らの音楽がフォークなどの特定の音楽スタイルだけではないからでもある。

感謝の気持ち

彼らが本格的に活動を開始したのは2005年からである。「始めたころは、演奏する場所がなかったり、演奏しても誰にも見向



鈴木まさるさん (毛呂山町)

きもされない時もありました。でも支えてくれる人の笑顔やぼくたちの歌を聴きに来てくれていた人たちの応援のおかげで続けることができたと思っています」。そう語る二人は、常に人に対する感謝の気持ちや謙虚さを忘れずに活動を続けている。

音楽は魔法！

歌っているときの彼らは本当にいきいきとしている。彼らの曲には、子どもたちが踊ったり、会場の人と一緒になっできる振り付けが多くある。最近ではいろいろな施設や保育園、大学、特別支援学校でも歌っているという。「音楽には、人を笑わせることができる魔法があると思うんです。だから歌詞は、自分たちの気持ちを包み隠さず素直に出すようにしているんです。ぼくたちの曲に一人でも共感をして何かを感じ、笑顔になっってくればと願って曲を作っています」と笑顔で語ってくれた。

地域密着!!

彼らの活動は、地域に密着してい



井上かずはるさん (富士見市)

る。「地元や地域、身近なエリアを大切にしたいんです。例えば、ご家族で買い物に来たときにたまたまぼくたちの音楽を耳にし、それが家庭内のコミュニケーションのきっかけになれば嬉しいんです。ぼくたちの歌を聴いてくれる人との一期一会を大切にしたいんです」まっすぐな視線でそう語る。インタビュアの最初は、緊張気味であった彼らだが話が進むにつれて熱く、そして真摯に自分たちの音楽観を語ってくれる。

笑顔の花を咲かせたい

「これからも曲のジャンルにこだわらず大人でも子どもでも、みんなが笑顔になれる曲を作って、一人でも多くの人にぼくたちの歌を届けたいです。みんなに笑顔の花が咲くように頑張ります。そして目指すは埼玉ナンバー1です」と今後の目標について力強く語ってくれた。

今日も東武東上線沿線のどこかの街で、彼らは歌い続ける。彼らの曲を聞いてくれる人たちの笑顔とともに……。